

## すみませ〜ん 校長先生

ちょっと良いですか…



この度新しく4月1日付けで本校に赴任された山下一郎校長先生に、新卒で来られたときのことや子ども時代のこと、またPTAについてなど、いろいろとお話をお伺いしました。

 浜田小学校に校長先生として赴任されてどうですか？


実は私自身、新卒教員として初めてお世話になったのが、浜田小学校なんです。もうそれから26年もの年月がたちましたが……。その思い出深い学校にまた勤務できることを、とてもうれしく思っております。

 早速ですが赴任されて、これからの抱負についてお聞かせいただけませんか？

この度新しく改正された教育目標の具現化に向けて、子どもたち一人一人をしっかり伸ばしていくことに一生懸命に努めていきたいと思っています。

 先生ご自身の子ども時代はどうでしたか？

遊び・運動大好き少年だったと思います。勉強の方は、ちょっと置いていて……。(笑)  
特に放課後はソフトボールやサッカー、そして田舎だったので、冬はスキーに熱中してましたね。季節によっては山に行って山菜や栗とり、川に行ってはドンコやイワナをとったりしていましたね。今から思うと本当のびのび遊んだというか……。(笑)

 子どもたちの「ふるさとを愛する心」をどう育てたいですか？

この浜田小学校区には、とても盛んな一大イベントのお祭りがあります。子どもたちは地域のこの行事に参加することにより、友達や近所の方々との密接な関係が自然に育まれていく環境が整っています。まずはバーチャルではなく、体験してみることが大切です。  
そのほかにも様々な行事は、子どもたちにとって、学校以外での学びのとても良い機会です。まずは参加してみることだと思います。その中で故郷に対する想いも育まれていくものと思います。



山下一郎 校長先生

 子どもたちと関わってどんな印象を持たれましたか？

26年前の最初に抱いた『純朴で素直』という気持ちが思い出され、今も「ああ良かった、変わってないなあ」という思いです。

 PTA 活動について一言

この前、藤田PTA会長にお会いしました。最初会ってびっくり、いきなり「先生、ほく藤田の敬一です。先生ちょっと背が小さくなったんじゃないですか」と(笑)私も思わず「あれー、誰かと思ってたらやっぱり、敬一っあんやったんか〜」と25年前にタイムスリップしたような不思議な感覚。お互い抱き合うように懐かしんでしまいました。  
その彼がPTA会長ということで、楽しみもひとつ増えたような気がしています。  
私自身、PTAはもっとも身近なボランティアではないかと思っています。一生の中で子育てのこの時期にしかできない活動であり、その中で得難い体験があると思います。我が子だけでなく、浜田小学校全ての子どもたちの成長のために、忙しい合間を縫って活動していただけることの有り難さを感じながら、会長・会員・父兄の皆様とともにぜひ協力してやっていきたいと思っています。

 子どもたちに望むことを一言どうぞ

自分の夢や未来をいろいろ思い浮かべてみよう。その中で将来に向けて、簡単にはへこたれない気持ちをふくらませていこう。

